

別紙様式 1

令和 3 年度 指定管理者運営状況点検・評価シート

対象施設名	徳島県青少年センター	施設所在地	徳島市徳島町城内 2 番地 1
指定管理者名	徳島県青少年センター共同事業体	指定期間	平成 3 0 年 4 月 1 日～令和 3 年 1 2 月 3 1 日
施設所管課	次世代育成・青少年課	【連絡先】	若者・青少年育成担当 088-621-2176

1 施設の概要

設置年月日	昭和49年1月13日
設置目的	青少年の余暇の有効な活用に必要な場と機会を提供し、青少年が行う団体活動を援助する等により、青少年の健全な育成を図り、あわせて県民の福祉の向上に資するため。
施設内容	地下1階地上6階建鉄筋コンクリート造及び平屋建鉄骨造 ◆6階：レクリエーションホール、華道室、茶道室、和室、会議室5 ◆5階：県消費者情報センター、音楽室、会議室4 ◆4階：会議室1、会議室2、個室音楽室3室、マリッサとくしま ◆3階：大会議室 ◆2階：健康トレーニング室、卓球室、体育室、小体育室 ◆1階：総合受付、県民ギャラリー、キッチンスタジオ、図書コーナー、キッズルーム、県事務室、 青少年団体連絡室、カフェレストラン、徳島インディゴソックス球団事務室 ◆地下1階：インドア運動場、サークル連絡室、駐車場
利用料金等	指定管理者があらかじめ知事の承認を受けて定める額
開館日・休館日等	開館時間：午前9時から午後9時まで（インドア運動場のみ午後11時まで） 休 館 日：毎月第2・第4水曜日、12月29日～1月3日 なお、令和3年12月6日から移転準備のため休館

2 指定管理者の業務

指定管理者の業務内容	・体育室その他の施設の利用に供すること ・センターの施設等の維持管理（知事が指定する補修等を除く）に関する業務 ・利用の許可に関する業務 ・利用料金に関する業務 ・その他センターの管理に関し知事が必要と認める業務
------------	--

3 施設の管理体制

管理体制	正職員 10 名 臨時職員 16 名 計 26 名
	・維持管理業務：(株)合人社計画研究所 ・運営業務：(株)合人社計画研究所、徳島パブリックビジネス(株) ・施設長（運営業務総括責任者）：1名 ・各運営業務責任者（利用管理、有効活用、健康トレーニング指導、広報・広告宣伝）4名 ・各維持管理業務責任者（各保守管理、清掃、警備、植栽・外構、環境衛生、修理・更新）2名 ・運営管理業務スタッフ 19名

4 施設の利用状況

利用者数 (人)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	令和3年度	10,804	7,459	11,581	15,490	15,179	11,399	14,617	15,006	2,995	-	-	-	104,530
	前年度	13,486	8,392	10,303	13,194	12,650	11,304	13,538	13,639	12,417	11,418	12,239	14,036	146,616
	前々年度	19,501	19,418	21,728	17,833	32,581	21,126	23,106	22,108	19,443	16,713	19,149	14,331	247,037

月別利用 料金収入 (千円)		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	令和3年度	2,033	1,319	1,883	2,153	1,994	1,603	2,296	2,230	449	-	-	-	15,960
	前年度	1,071	794	1,468	1,667	1,543	1,738	2,216	2,211	1,994	2,196	2,447	2,038	21,383
	前々年度	2,470	2,392	2,966	2,911	2,725	2,589	3,126	2,907	2,413	2,003	2,979	2,243	31,724

施設毎 利用料金収入 (千円)		体育室	小体育室	健康トレーニング室	大会議室	会議室1	計
	令和3年度	2,179	240	1,579	1,740	1,145	6,883
	前年度	3,032	405	1,975	1,904	1,418	8,734
	前々年度	2,972	645	4,922	3,395	1,832	13,766

5 収支の状況

(単位：千円)

項 目		令和3年度	令和2年度（前年度）	令和元年度（前々年度）
収 入	指定管理料	71,456	98,636	87,403
	利用料金収入	22,088	30,655	47,570
	事業収入	4,549	6,580	9,014
	その他	1,018	565	69
	計	99,111	136,436	144,056
支 出	人件費	79,582	109,225	109,106
	管理運営費			
	事業費	3,360	4,792	8,387
	その他	19,129	25,378	27,469
	計	102,071	139,395	144,962
収 支		-2,960	-2,959	-906

6 コスト削減・サービス向上に関する取組状況

コスト削減の取組	【光熱水費など削減の取組】 ・デマンドを設置し、光熱水費の節減に努めた。 ・1階キッチンスタジオの窓ガラスに遮熱フィルムを貼付した。 ・夏季室温上昇防止のため、ゴーヤツリー設置及びサーキュレーターを導入した。 ・施設の効率的な運営についてスタッフ会議や研修を実施した。 ・スマホ対応の施設内容説明やネット施設予約を提供し、業務コストを削減した。 【備品・消耗品など削減の取組】 ・備品、消耗品の早期修復により耐用期間の長期化を図った。 ・データでの情報管理を基本とし、紙印刷を最小限にとどめた。
サービス向上の取組	・忘れ物、落とし物などの拾得物を、来館者が探しやすいよう管理・掲示を実施した。 ・暑さ対策として、スポーツ施設や会議室で使用するサーキュレーターを設置した。 ・新型コロナウイルス対策を理由とした施設利用のキャンセル希望に対して、やむを得ない世情であるのを鑑みて、無料取消不可期間でも無料取消対応を実施した。 ・新型コロナウイルス対策として、館内除菌清掃、消毒液設置、館内・室内換気を実施した。 ・とくしま赤ちゃんの駅の加盟施設であり、キッズルーム・授乳・おむつ交換の場を提供。 ・学生の長期休暇期間中の自習室の毎日開放ならびに、期間外も夜間開放を実施し、利用者の利便性を高めるため、ホームページやツイッターで開放日の告知を実施した。 ・スマホ対応のホームページにて情報閲覧や施設予約を実施し、施設の利便性を向上した。

7 自主事業の取組状況

自主事業取組状況	新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮しながら事業を開催した。 ○ポイントお得キャンペーン ・ポイント2倍デー（休館日以外の水曜日） ○とくしまチャレンジ塾 ・小中学生対象の参加費無料イベント。毎回違うテーマで子供たちの出会いと発見をサポート ・感染対策のため、今年度は定員を10人とした（4月～11月） ○夏・冬のイベント ・琉球國祭り太鼓エイサーページェント2021（8月） ・夏休み宿題お助けイベント（8月） ・青少年センターまつり（11月） ○各種講座の実施
----------	---

8 管理運營業務に係る点検・評価

項 目	評 価	点 検 結 果
①利用者ニーズの把握・分析と利用促進 ・利用者ニーズの把握 ・利用者ニーズへの対応 ・施設の利用促進	A	・参加費無料のイベントを企画するなど、利用者に対するサービスの向上に努めている。 ・施設内に自主提案施設（カフェ・自動販売機・ロッカー等）を積極的に設置し、利用者の利便性の向上に努めている。 ・積極的な広報宣伝を行い、施設の利用者数の増加に努力している。 ・新型コロナウイルスの感染拡大防止対策を適切に実施している。
②自主事業 ・計画した自主事業の実施	A	・事業計画を適切に実施している。
③適正な維持管理 ・施設の保守管理・修繕 ・年間作業計画に基づく適正な維持管理 ・県備品等の適正な管理	A	・業務計画書に従い、職員の配置、施設の保守管理・修繕・清掃・警備、什器備品の管理等、施設の適正な維持管理が行われている。 ・セルフモニタリング報告書、月次報告書が適正に提出されている。
④収支計画 ・収支計画の達成状況 ・コスト削減の状況 ・外部委託の状況	A	・関係法令を遵守し、適正な管理に努めている。
⑤管理運営体制等 ・管理運營業務計画書 ・職員の配置、研修計画 ・諸規程の整備 ・利用料金の徴収、減免 ・モニタリングの実施状況	A	・施設の利用者への対応等は、スタッフ会議や職員研修会の実施により毎年改善に務め、年間計画に基づき概ね適正に運営されている。 ・利用料金の徴収、減免、還付が適正に実施されている。 ・セルフモニタリング報告書、月次報告書が適正に提出されている。
⑥職員体制 ・職員の労働条件	A	・職員の労働条件、施設の維持管理及び運営体制を確保するため、適正な人員を配置している。
⑦地域への貢献 ・地元雇用の状況 ・地元企業への業務委託	A	・積極的に地元雇用を実施している。
⑧地域との連携 ・地元団体等との連携	A	・必要に応じ地元企業等と連携し、事業を実施している。
⑨安全管理 ・安全管理体制、事故防止体制 ・災害等発生時の対応体制 ・マニュアルの整備、職員教育 ・個人情報保護への適正対応	A	・緊急時のマニュアルを作成し、安全管理体制、事故防止体制が整備されており、職員研修も実施している。 ・個人情報保護要綱を制定し、職員に周知し、情報管理に努めている。

項 目	評 価	点 検 結 果
⑩環境への配慮 ・環境対策の状況	A	・環境省のライトダウンキャンペーンに参加し、七夕等のクールアースデイに減灯を実施している。 ・壁面緑化や施設の照明をＬＥＤ化するなど、環境に配慮している。 ・夏季室温上昇防止のため、ゴーヤツリーやサーキュレーターを設置している。
⑪その他 ・関係法令の遵守状況 ・情報公開請求への対応体制	A	・関係法令を遵守し、適正な管理に努めている。 ・県の情報公開条例により対応している。
総合評価	A	・新型コロナウイルスの感染拡大防止に係る配慮を適切に実施しながら、事業契約書や事業計画書に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施された。

〈評価指標〉 S：協定書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われている。
 A：概ね協定書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われている。
 B：協定書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫や努力が求められる。
 C：管理運営が適正に行われたとは認められず、改善を要する。

※ 項目については、事業計画書と整合性をはかる。

9 その他（今後の課題及び対応等）

青少年センターは、令和４年度にアミコビルに移転するため、令和３年１２月６日から休館している。
 今後、新たな青少年センターの開館準備を含め、適切に運営を行っていく必要がある。